

ヴァッレ・ダオスタ州、アルプス山脈の中心にある芸術と歴史の宝



サッレ城 ©Valle d'Aosta

ヴァッレ・ダオスタ州はフランスとスイスとの国境にあり、アルプス山脈の中心に位置するイタリアで最も小さな州です。チェルヴィーノ（マッターホルン）、モンテ・ビアンコ（モンブラン）、モンテ・ローザ、そしてグラン・パラディーゾという標高 4000m を超える山々に囲まれ、スキー愛好家やスポーツ愛好家に知られたスポットでありました。豊富な文化遺産もあるため、1年を通して多くの旅行者のディステイネーションとなっています。

中世期のヴァッレ・ダオスタ州は、アルプス峠のアクセスとなる戦略的な位置にあることから、地元の貴族たちとの争いの要因にもなりました。そのため、谷底や側面の広い谷間を監視するための城や塔、要塞化した家々などが多く残っているのです。時が流れるに従い、時代や流行に合わせ、多くの城は守備の要ではなく領

主の邸宅となり、中には使用されずに放置されるものもありました。現在、こうしたスポットは、芸術や歴史、そして伝説を伝える場所となり、周辺の美しい風景の中にある童話のような魅力的な外観から、多くの観光客を惹きつけています。

現在訪問可能となっている主要な城をご案内しましょう。

グレッソネイ＝サン＝ジャンにある**サヴォイア城**には、高山の色とりどりの岩の庭園があります。この地は、サヴォイア家のマルゲリータ王女の夏の避暑地でした。



サヴォイア城 ©Valle d'Aosta

パール要塞は 19 世紀の要塞で、現在はヨーロッパ文化を伝える中心であり、博物館、展示スペースがあります。

ルネサンス期におけるゴシック様式の変貌を表現した**イッソニェ城**は、中庭にある「ザクロの泉」（14 世紀に制作された錬鉄の木）といった珍しい芸術を目にすることができる場所。



パール要塞 ©Valle d'Aosta



イッソニェ城内部のフレスコ画 ©Valle d'Aosta



ヴェレス城 ©Valle d'Aosta

ガンバ城：現在、城内の 13 の部屋を使用し、150 点以上もの州が保有するモダン・コンテンポラリーアートコレクションを展示しています。

クレイ城はヴァッレ・ダオスタ州内でも最も古い城のひとつ。ゲルフィ派（教皇派）の印である凹型を備えた広い城壁が、11 世紀から 14 世紀の間に建てられた城を囲んでいます。

ヴェレス城：機能としては防御目的ではあるものの、フライング・バットレス（空中にアーチを架けた飛梁）や装飾された石で造られた両開き窓など、エレガントな要素が散りばめられています。

ウッセル城：インパクトのある守備的 1 列ブロックの形をしたウッセル城は、ドーラ谷とシャティロンの村を見下ろす岩の上にそびえ立ちます。



クレイ城 ©Valle d'Aosta



フェニス城 ©Valle d'Aosta

フェニス城：冒険心とおとぎ話の世界を思わせる塔や銃眼付きの城壁を備えていて、州内でも最も知られた城のひとつです。

サッレ城：サヴォイア家が狩猟や休暇を過ごす際に使用された居城であり、州内でのかつての王家の存在感を示しています。

サンピエール城：現在自然科学博物館となり、歴史的建築遺産としてまた科学的自然遺産としての双方の側面を兼ね備えています。



サッレ城 ©Valle d'Aosta



サンピエール城 ©Valle d'Aosta



アントロ城 ©Valle d'Aosta

アイマヴィル城：外観は、中世とバロック様式が見て取れますが、それはシャラン家が数世代に渡り、その時代のニーズや流行に合わせて改築してきた結果と言えます。

アントロ城：オリジナルの多角形の構造、公園と周囲の建物とで構成された、とても興味深い建築の集合体（アンサンブル）です。



サッリオ・ドゥ・ラ・トゥール城 ©Valle d'Aosta



アイマヴィル城 ©Valle d'Aosta

おすすめ体験とスポット TOP Experience

アルプスのローマ、アオスタ

アオスタの街を歩くこと、それは輝かしい過去の遺跡をその目で楽しむことができる、ユニークな体験です。アウグスト門やプラエトリア門、ローマ劇場や街を囲む城壁、外壁に設けられた塔、そして地下柱廊クリプトポルティコのあるフォーラム、コンソラータの別荘、そして埋葬エリアなど、他にも見どころは数多くあります。

カンミーノ・バルテオ

約 350m の低い標高でのハイキング。森や牧草地、庭園やブドウ畑へ次々と変化する風景の中に身を置きながら、絵画のような古い村や印象的な城を通して文化と歴史の旅へと出かけましょう。

気球飛行

高さ 2,000m を超える地点で、ヨーロッパ最高峰の山々を目の前で楽しむ。州で最も美しい城を上空から眺めるという経験は、めったに経験することのできない熱い想いをいただき、ユニークな体験となるでしょう。

モンテ・ビアンコ・スカイウェイ

高い標高地点へ上るために、登山家である必要はありません。クールマイユールの 1,300m 地点から、2,173m 地点のパヴィヨンで途中乗り継ぎすれば、プンタ・エルブロンネルの 3,466m 地点へののぼり、モンテ・ビアンコと周囲のアルプス山脈の頂上を間近で観ることができます。

マッターホルン・アルパイン・クロッシング

イタリア側のブレイユ-チェルヴィニアと、スイス側のツェルマットをつなぐ新しいゴンドラ「マッターホルン・グレッシャーライドII」は、アルプス山脈の最も高い国境越えを体験することができます。イタリアからスイス、あるいはスイスからイタリアへと、スキーでの移動だけではなく、マッターホルン・グレイシャ

ー・パラダイス駅の標高 3,883m へと、快適な座席に座ったまま、最高峰の絶景を楽しみながら移動することができるのです。

ダウンロード（英語）

[ヴァッレ・ダオスタ州観光ガイド](#)

[ヴァッレ・ダオスタ州芸術、文化、歴史](#)

[ヴァッレ・ダオスタ州ロードマップ](#)

詳細情報（英語）

[ヴァッレ・ダオスタ州公式サイト](#)

[ヴァッレ・ダオスタ州文化ページ](#)

[ヴァッレ・ダオスタ州バルテウス地方](#)